

まつど女性就労・両立支援相談

プロがアドバイス！
ぜひお気軽に
ご相談ください♪

再就職や仕事との両立(家庭・子育て・介護)など、
働きたい女性のお悩みに、キャリアコンサルタントがアドバイスします。

- 日 時 毎週火曜・水曜・木曜10時～15時／第1・3金曜17時30分～20時30分
※祝日、休館日を除く ※毎月第2木曜は、起業相談も実施(就労・両立支援相談と併設)
- 相談方法 面接相談(予約優先)または、Zoomでのオンライン相談(要予約)
- 予 約 TEL.047-364-8783 (男女共同参画課)
平日9時～17時(土日祝日、月末休館日を除く)
- お子様の見守り 相談日の1週間前までに要予約
(0歳6ヶ月～就学前) [詳細ホームページ▶](#)



ゆうまつどで毎月開催！ 女性のための居場所「野の花カフェ」

ゆっくりお茶を飲んだり、参加者と交流したり、
お楽しみ企画に参加したりとお好きな過ごし方で
ご利用できる「野の花カフェ」で、ひと時の時間を
過ごしませんか。
月替わりのお楽しみ企画(ハンドメイド等)
▽カフェコーナー ▽交流コーナー ▽情報コーナー
キッズコーナーもありますので、お子様、赤ちゃん
連れでも安心してご利用いただけます。
日時等の詳細はホームページ等でご確認ください。▶



ゆうまつどライブラリー

男女共同参画に関する図書の閲覧・貸出をしています。就労や子育て、男性の家事育児への参画、生き方、
性教育に関する本、読み聞かせ用の絵本等もあります。情報相談員が情報提供や相談に応じます。

貸出
3冊・3週間



『日本の女性・ジェンダーのいちばん
わかりやすい歴史の教科書』
飯田育浩／グラフィック社

歴史分野の執筆・編集に携わってきた著者が、
史実とデータをもとに日本の女性・ジェンダーに
ついて書きあげた1冊です。「今あるジェンダー
バイアスは、本当に日本の昔ながらの価値観なの
か？」職業、結婚、出産、政治参画など12の分野で、
その疑問を紐解いていきます。日本の女性史に
興味のある方、歴史好きの方にもおすすめです。



『家族全員自分で動く チーム家事』
日本唯一の家事シェア研究家が導き出した！
三木智有／ディスカヴァー・トゥエンティワン

家族一人が家事育児を担っていて「自分の時間がない」
「いつも私ばかり」という現状から脱却するため
に、あらゆるリソースを活用して家事育児をワンオペ
から「チーム化」する、「チーム家事」。家族の誰かが負
担を抱えるのではなく、それぞれの家族にあった
「チーム家事」のスタイルを見つけてみませんか？夫
婦のコミュニケーションの改善も含めて、家族情報の
データベース化など、具体的なメソッドが満載です。

『共働き・子育て』世代の本音 新しいキャリア観が社会を変える！

本道敦子、山谷真名、和田みゆき／光文社
共働き・子育ての中核の30～40歳前後の世代と、
それ以前の世代の中老年男性が大半の経営層とでは、
ワーク・ライフ・バランスやキャリア観に大きな
隔たりがあります。夫婦ともに正社員のカップルを
対象に行った、仕事・家事・育児に関するインタ
ビューでは、世代間の変化、特に男性の意識の変化、
「共働き・子育て」を実現するための様々な取り組み、
その阻害要因が興味深く、子育て世代だけでなく、人
事担当や管理職の方にもぜひ読んでほしい1冊です。



『だが生屋のおっちゃんはおばちゃんなのか？』

多屋光孫／汐文社

男らしさ、女らしさ、自分らしさについて考
えさせられる絵本です。筋肉ムキムキで大
きな声で「ガハハ」と笑う駄菓子屋のお
っちゃん。男性だと思っていたけど、ある日「は
るこ」と呼ばれているのを聞いてしまう。おっ
ちゃんは、おっちゃんなのか、おばちゃん
のか？本人に真相を聞きに行くことにします。
小学校低学年からおすすめです。



ゆうまつど こころの 相談

女性の相談(要予約)

- 日 時 第1月曜日・第1木曜日 13時～20時
第2～4月曜日・第2～4木曜日 10時～17時
※休館日を除く
- 相談方法 女性相談員による面接相談または電話相談(50分間以内)
- 予 約 月～金の8時30分～17時(祝日を除く)
TEL 047-363-0505
- 対 象 市内在住・在勤・在学の女性

男性の相談(予約不要)

- 日 時 第1・3金曜日 17時30分～20時30分
- 相談方法 男性相談員による電話相談(30分間以内)
TEL 047-363-0505
- 予 約 不要
- 対 象 市内在住・在勤・在学の男性

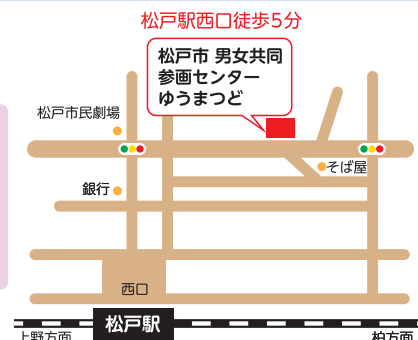
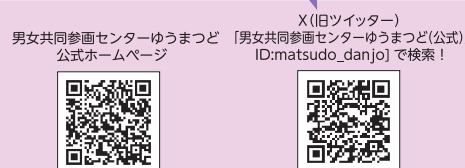


松戸市男女共同参画センター

SNSで発信しています！

ゆうまつど

- 〒271-0091 千葉県松戸市本町14～10
- TEL 047-364-8778 ●FAX 047-364-7888
- 開館時間9:00～21:00(休館日 月末日・年末年始)
- ホームページURL
https://www.city.matsudo.chiba.jp/shisetsu-guide/kaikan_hole/yuu_matsudo/
- E-mail: mcsankaku@city.matsudo.chiba.jp



松戸市の男女共同参画を進める情報紙

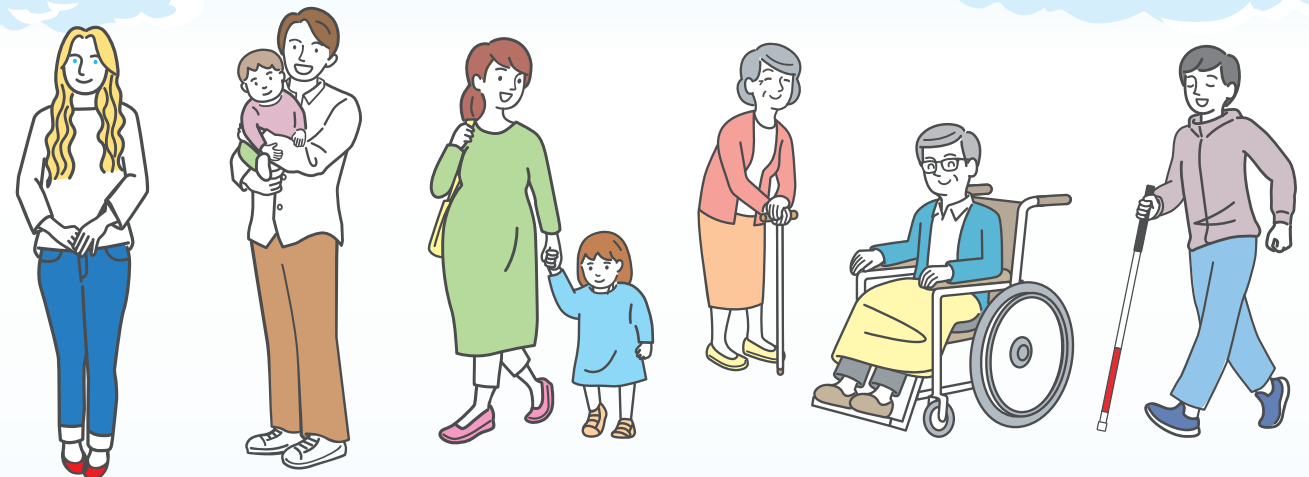
ゆうまつど No.77

防災に男女共同参画の視点を！

災害は、地震や台風・豪雨などの自然的な要因と、それを受け止める側の社会的な要因により、
その被害の大きさが決まると考えられています。そこで、被害をできるだけ小さくするためには、
社会的な要因による災害時の困難を最小限にする取組が重要となってきます。

中でも、非常時には、固定的性別役割分担やジェンダーに起因する問題が顕在化し、性別に
より負担が偏ったり、困難が深刻化するといわれており、女性と男性が災害から受ける影響の
違いなどに十分に配慮された災害対応が必要です。

防災や減災を進め、災害に強い社会を実現していくために、女性や様々な立場の人が防災や
災害対応に関わり、自分事として主体的に参画していきましょう！



参 考

松戸市ホームページ

【防災】



内閣府ホームページ

災害対応力を強化する
女性の視点 男女共同参画の視点からの
防災・復興ガイドライン



私たちにできること

我が家の日頃の備え

●家の中や外のリスクを点検

家具や家電が倒れないか、落ちてくる危険はないか点検し、転倒防止対策等しましょう。

●非常時の持出品と備蓄品を用意

性別や年齢、個人の状況によって持出品は違います。一人ひとりの持出品を用意しましょう。支援物資はすぐには届きません。避難生活に備えて、最低3日分の食料品、日用品の備蓄をしましょう。

●災害時の連絡方法や避難場所の確認をしておきましょう。



家族で話し合っておきましょう！

防災活動への参画を！

- 地域の防災訓練への参加を！
- 避難所運営委員会への参画を！
- 松戸市総合防災訓練への参加や防災フェアへの来場を！（毎年11月）

平常時から積極的に取り組みましょう！



危機管理課では
パートナー講座
「災害に対する備え」を
実施しています

申込・問合せ 危機管理課
☎047-366-7309



いざという時のために普段から備えよう！

～ゆうまつどでは防災セミナーを実施しています～

- ・松戸市の災害リスクを学ぶ
- ・家の中の見直しポイントを考える
- ・災害時の持ち出し品と備蓄品を考える
- ・いざという時のマイタイムラインを作る
- ・避難所での過ごし方
- ・地域での防災活動 など



受講者の声

- ・漠然としたイメージが具体化できて、よい勉強になりました。
- ・首都直下地震を考えると復旧は誰も経験したことないレベルだと思います。そのレベルを想定した備えや、地域で平時から女性の参画によってできること(やったほうがいいこと)を話し合いたい。
- ・今日すぐ取り組みたいこと、購入したいものがたくさんあります。すぐ行動にうつします。

『わが街まつど防災カフェ』 (男女共同参画推進団体)

ゆうまつどフェスタ2024でイベントを開催！

令和5年度にゆうまつどで開催された松戸市の防災セミナーに参加し、もっと防災について学びたい、活動したいと思ったメンバーが集まってできたグループです。私たちの住む松戸の防災について、気軽にいろいろな世代の人が話せる場所があったらいいなということで、月に1回集まって、楽しく話しながら自分たちの備えはもちろん、地域に防災の意識と知識を広めるためにはどうしたらいいか、私たちにできることを考え活動しています。



避難所体験コーナー



避難グッズ展示コーナー

避難生活のルールを考える

災害により自宅で生活できなくなった場合、被災者が暮らす場所は避難所となりますが、避難所は基本的には住民の自治による開設・運営となります。

●プライバシーの確保

(間仕切り、更衣室など)は重要。

●避難所での役割分担(避難所運営、炊き出し、掃除など)が、性別や個人に偏らないよう分担しましょう。

●トイレや入浴施設の設置場所は、犯罪防止のため、暗がりなどを避け、パトロールをしましょう。

●妊婦・乳幼児・高齢者・障がい者・外国人等、配慮の必要な方にとっても、暮らしやすい避難所にしましょう。



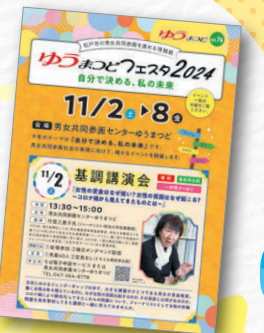
避難所運営には女性も参画し、女性の視点を取り入れましょう！

こんなことが不安… こんなことに困るかも？
平常時にやってみたことしか
非常時にはできません！



ゆうまつどフェスタ2024 開催報告

今年度のゆうまつどフェスタは「自分で決める、私の未来」をテーマに7日間にわたって市民団体の方と共に様々なイベントを開催しました。また、小中学生が作成した「男女共同参画社会づくりポスター」や聖徳大学心理・福祉学部心理学科学生が作成したデートDVに関する啓発物の展示も行いました。これからも、男女共同参画社会の実現に向けて、歩みを進めていきます！



常盤平第一小学校 6年 石上明以子さん
男も女も平等に夢をかなえよう



高木小学校 1年 上畑碧輝さん
なかよし



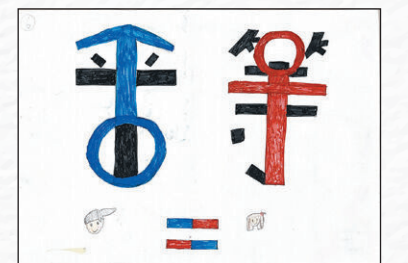
上本郷第二小学校 1年 浦本知佳さん
みんなでおりよう



相模台小学校 4年 佐藤朱莉さん
好きな物を好きでいよう



第六中学校 2年 佐藤彩葉さん
男女平等



馬橋小学校 2年 史美誉さん
平等



北部小学校 2年 清水聖華さん
みんな友だち



高木小学校 1年 末次正宗さん
じぶんらしくいきよう



小金中学校 2年 田中優衣さん
個性



常盤平第一小学校 5年 千田幸さん
自分らしく生きられる未来



常盤平第一小学校 5年 中澤真奈美さん
自分は自分らしくあなたはあなたらしく



相模台小学校 1年 堀本晴香さん
男の子も女の子もすきなふくをきよう